会 議 要 旨

教育委員長森田 俊氏が平成 25 年 12 月 31 日をもって教育委員の任期満了となり退任したことから、職務代理者である長田明氏が開会を行った。

1 開 会

2 平成 25 年 12 月定例教育委員会会議録の承認

事前に配布されている会議録について、異議がないか確認のうえ承認。

3 委員及び教育長の報告

委員報告

無し

教育長報告

(1) 25 報告第 31 号

平成 25 年第 4 回西之表市議会定例会について

(総務課長)

12 月 3 日から 12 月 20 日まで会期を 18 日間(本会議 5 日間、委員会 6 日間、休会 7 日間)開催されたことについて、その概要を定例会資料に基づき報告。

<委員からの質問、意見は無し>

(2) 25 報告第 35 号

学校給食センター臨時調理員の採用について

(総務課長)

学校給食センターにおいて、10 月中旬及び 11 月末日で 2 名の退職者が出たことから、平成 25 年 12 月 6 日に面接採用試験を実施し、臨時雇用者として調理員、榎本夏美さん、曲樹峻さんを採用することに決定したことを報告。

(委員)

辞めた理由は何か。

(総務課長)

一人は家庭的な理由で、勤務が 7 時 30 分からの時があり、それに合わせて子供を学校に行かせると登校時間が早すぎるというものである。もう一人は労働条件の問題で、給食センターより条件の良いところに移りたい、という希望があったものである。

4 議 事

(1) 25 議案第 12 号

西之表市教育委員会委員長の選挙について

(総務課長)

教育委員長森田 俊氏が平成 25 年 12 月 31 日をもって教育委員の任期満了となり退任したことから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 12 条第 1 項及び、西之表市教育委員会会議規則第 2 条の規定に基づき、委員長の選挙をしようとするものである。

教育委員会会議規則第 2 条では、第 1 項で、委員長の選挙は会議において無記名投票により行い、有効投票の最多数を得たものをもって当選人とする。第 2 項において、委員中に異議が無いときは、指名推薦の方法を用いることができる。この場合においては、被指名人をもって当選人と定めるべきかどうかを会議に諮り、委員全員の同意があった者をもって当選人とする、と規定されている。いずれの方法とするかご協議をお願いしたい。

(委員長職務代理者)

選挙の方法についてどのような扱いとするか。

(委 員)

指名推薦という方法では如何か。

<指名推薦という方法について委員全員の同意有り>

(委員長職務代理者)

では、どなたを指名するか。

(委 員)

長田委員をお願いしたい。

<長田委員を被指名人として推薦し、同意することについて委員全員の同意有り>

(総務課長)

それでは、長田委員が委員長当選ということで、挨拶をお願いしたい。

(委員長)

<長田委員から委員長当選を受けて挨拶がなされた。>

(2) 25 議案第 13 号

西之表市教育委員会委員長職務代理者の指定について

(委員長)

議案第 13 号の提案理由の説明を求める。

(総務課長)

追加して提案した議案第 13 号は、西之表市教育委員会委員長職務代理者の指定

についてで、教育委員長選挙により、委員長職務代理者が欠けることとなったため、西之表市教育委員会会議規則第3条の規定に基づき、新たに委員長職務代理者を指定しようとするものである。

(委員長)

ただいま委員長職務代理者の指定について提案理由の説明がありましたが、どのような扱いとするか。

(委員)

指名推薦という方法では如何か。

<指名推薦という方法について委員全員の同意有り>

(委員長)

では、どなたを指名するか。

(委員)

平川委員にお願いしたい。

<平川委員を被指名人として推薦し、同意することについて委員全員の同意有り>

(総務課長)

それでは、平川委員が委員長職務代理者の指定を受けたということで、挨拶をお願いしたい。

(委員)

<平川委員から委員長職務代理者の指定を受けたことにより挨拶がなされた。>

5 委員から出された動議討論等

無し

6 行事实施状況及び行事予定

(1) 各課等の12月の行事实施状況について

各課等の12月行事实施状況について、各課長より資料に基づき説明が行われた。

(委員)

来年度の入学児童は何名か。

(教育長)

新1年生が、入学してこない学校が立山小のみである。

(委員)

古田学校施設測量立ち会いの内容はどのようなものであったか。

(総務課長)

旧古田中学校と古田小学校の境界確定登記を行うための測量を委託し、実施しているがその立ち会いを行ったものである。学校敷地の確定を行うことで土地の有効活用を図ろうとするものである。

(2) 1月・2月の行事予定について

各課等の1月、2月の行事予定について、各課長より資料に基づき説明が行われた。

(委員)

成人式での成人代表挨拶は素晴らしかった。人前で挨拶をするということは人を育てることに繋がる。挨拶をした人のひとりとなりを知っているが、これまでの経緯を踏まえて堂々とした素晴らしい内容だった。

(社会教育課長)

実行委員会の中で、成人代表挨拶の人選を行った時、自ら発表したいとの意向が表明されたものである。

(委員長)

ここで、教育委員が出席しなければならない会議等の確認をしたい。

<各課の長から行事の確認がなされた。>

7 当面する教育行政の諸課題について

(1) いじめ問題等について

(学校教育課長)

平成25年12月末における西之表市児童生徒の不登校の状況について説明。「いじめの発見及び対応状況について」は該当無い旨報告。「問題行動について」も該当無い旨報告。

(委員長)

不登校の状況については善処するようお願いしたい。

(2) 山村留学の状況について

(学校教育課長)

上西校区長が受け入れを決定し、2人が来ることになっている。今後、校区長、学校長との話し合いがなされることになっている。市としてもできることがあれば対応していくこととしている。

(委員)

学年は何学年か。

(学校教育課長)

横浜市から新4年生。岐阜市から新5年生、いずれも南種子町から紹介があった者である。今後、手続きが必要になる。

(委員長)

いい雰囲気の中で進めていっていただきたい。

(3) スクールバスの状況について

(総務課長)

スクールバス運行管理業務に参入意思を表明した3業者に仕様書の案を示し、説明会を実施したところである。バスの運転業務は大型免許を所持していれば可能であるが、業者から2種免許を所持している人の方が良いとの意見が出された。

12月議会で債務負担行為の議決がなされた後、推薦委員会を開催し、指名する業者を決定した。

(委員)

委託料はどれ位になるか。

(総務課長)

債務負担行為の額は1億6千万円程度である。

(4) 事務事業評価について

(総務課長)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条に規定する教育委員会の事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価を行う事務事業について、平成25年度における事業評価をお願いしたい。評価対象事業は別添資料に記載の7事業である。総務課所管が1事業、学校教育課所管が2事業、社会教育課所管が4事業である。

< 7事業の評価を実施した。その概要については、以下のとおり >

施策名	基本事業名称	事務事業名称	課	係
義務教育の充実	学習環境の整備・充実	奨学金貸与事務	教委総務課	庶務係

教育委員の質問・意見・要望 ⇒ 事務局回答

- シート中、「事務事業を取り巻く環境変化・住民意見」のなかで「返還については、滞納額が増加傾向にある。」としているが、返済が滞っている状況にあるとするならば返済能力を考慮して貸与すべきではないか。 ⇒ 事務局としてはそうしたいが、市議会の意向もある。

- 保証人の在り様は如何か。 ⇒ 保証人が親族になっている例が多いので、検討すべき事項と考えている。

施策名	基本事業名称	事務事業名称	課	係
義務教育の充実	学力の定着と向上	ふるさと少年の主張発表会 開催事業	学校教育課	指導係

教育委員の質問・意見・要望 ⇒ 事務局回答

- 子供達が考えていることを広く市民に聞いてもらえるようにしたらどうか。 ⇒ 著作権が関係してくるのかどうか調べる必要があるが、ビデオを作成し、市のホームページに掲載する等、何らかの検討をしたい。
- 多くの子供にも聞いて欲しい。役職を持った社会教育関係者にも聞いてもらいたい。多くの市民に聞いてもらいたい。
- 中学3年生がいない。中学生は男子の発表者がいない。発表者の依頼について、年度初めに学校にお願いしてはどうか。
- 事業に対する後援をもらってはどうか。
- 今年度スクールバスを購入するので、活用してはどうか。

施策名	基本事業名称	事務事業名称	課	係
義務教育の充実	学力の定着と向上	地域に根ざした人材活用事業	学校教育課	指導係

教育委員の質問・意見・要望 ⇒ 事務局回答

- 活用している学校とそうでない学校の開きがある。地域の人材を発掘して十分に活用していただきたい。
- 既存の団体を活用した人材の発掘をするなど工夫してほしい。

施策名	基本事業名称	事務事業名称	課	係
生涯学習社会の実現	生涯学習機会の充実	市民フェア開催事業	社会教育課	社会教育係

教育委員の質問・意見・要望 ⇒ 事務局回答

- 参加団体の数の推移は如何か。 ⇒ 数は変わらないが、内容がマンネリ化している。
- 高齢化、人口減少、予算が削られる中で内容を検討するのも難しいと思うが、工夫してほしい。
- 企画の中で子供を入れるなど検討してはどうか。

施策名	基本事業名称	事務事業名称	課	係
社会教育の推進	文化財保護の充実	郷土芸能・保護伝承事業	社会教育課	文化係

教育委員の質問・意見・要望 ⇒ 事務局回答

- 大事な事業である。予算が削られる中で伝承・保存が難しくなっていないか。 ⇒ ヨンシー踊りの保存会から衣装等、備品を更新するために200万円程度予算措置の要望が来ているが、難しい状況にある。
- 市議会の協力体制は如何か。 ⇒ 郷土芸能の保存には理解を示している。西之表市無形民俗文化財保存連絡協議会から、25年9月定例市議会に提出された「郷土芸能育成保存のための補助金の増額をお願いする陳情書」も採択された。
- 保護伝承のための予算要求を根気強くして欲しい。

施策名	基本事業名称	事務事業名称	課	係
社会教育の推進	青少年の健全育成	勤労青少年ホーム管理事業	社会教育課	社会教育係
社会教育の推進	青少年の健全育成	勤労青少年ホーム運営事業	社会教育課	社会教育係

教育委員の質問・意見・要望 ⇒ 事務局回答

- 施設が老朽化している。耐震診断を受けて活用の方法を検討するとしているが、対象者も少ない中でどのような施設の活用を検討するのか。 ⇒ 宿泊できる施設として改築できないか、という案もある。民間委託とするか、直営を継続するか、についても検討事項である。
- 施設の老朽化の現状は厳しい。不登校の生徒が通う施設でもあるので、今後、対象生徒が増えるとなると、どの施設を利用すればよいのか。他に替わる施設があるのか。
- 改修するとなるとかなりの額がかかるのではないか。 ⇒ 城が浜と連携した施設の在り様も模索している。

8 その他

無し

9 閉会